

科目名: ホテルマネジメントⅡ-Ⅱ

単位/授業時間/期間	1 単位/18 時間/前期	学科・学年	ホテル科 2 年
担当教員名	阿部 祐男	講師の実務経験	ホテル勤務36年・教員歴21 年
授業形態	講義	資格等	国家資格 1 級レストランサービス技能士
授業の目的 (Course Objectives)	ホテル企業におけるマネジメント(経営・運営・人材・顧客・マーケティング・リスク管理等)の基礎を学び、管理者として必要となる「数字と言葉で説明する力」を理解する。更に部門別営業成績の見方と損益分岐点分析を通じて、現場の意思決定に直結する計数管理の基本を理解する。		
到達目標 (Learning Outcomes)	本授業を履修することで、学生は次の能力を身につける。 1. マネジメントの基本概念(経営・運営・管理)を説明できる。 2. ホテルの収益構造と部門別営業成績の基本指標を説明できる 3. 人材管理(採用・育成・評価・配置)の基本を整理し、実務上の留意点を説明できる。 4. 顧客管理とマーケティングの基本を整理できる。 5. リスク/クライシスマネジメント、防災、防犯衛生管理の基本を説明できる。 6. 損益分岐点売上をの考え方をういて、簡単な計数管理の演習を解ける。 7. 管理上のケースをういて、課題→原因→打開策の案を考察できる。		
成績評価方法 (Assessment)	下記割合で総合評価する。 出席：10%（出席率に応じて段階評価。授業時数の 80%以上の出席が評価の前提） 平常点（授業態度・全 1 0 回ホテルビジネス小テスト・全 1 0 回一般常識テスト）：30% 期末試験：60%		
学修時間の内訳 (合計 45 時間)	授業(対面) 事前学修 事後学修 課題提出	18 時間 7 時間 10 時間 10 時間	90 分×12 回 シラバスで指定された準備学修 ホテルビジネス小テスト、一般常識テスト誤答の原因追及と改善復習 授業の振り返り記述・提出
準備学習・復習 (Pre & Post Learning)	● 授業前に提供されるパワーポイントの資料を熟読し、教科書内容と比較しながら準備学修を行う。 ● 授業後は、ホテルビジネス小テストおよび一般常識テスト誤答原因追及と改善復習を実施する。		
教科書・参考文献	教科書:「ホテルマネジメント」(日本ホテル教育センター編) 参考文献:「図解で学ぶ ドラッカー入門」 藤屋伸二 著 日本能率協会マネジメントセンター編		
受講上の注意	● 出席して積極的に授業参加すること ● パワーポイント資料の熟読と教科書との比較による事前学習 ● ホテルビジネス小テストおよび一般常識テスト誤答の原因追及と改善復習 ● 提出物は期限厳守 ● スマートフォン使用は学習目的以外での利用を禁止する		
回数	授業内容		
第 1 回	オリエンテーション/マネジメントの概念(経営・運営・管理)/管理者の役割		
第 2 回	ホテルの所有・経営・運営形態と収益構造		
第 3 回	宿泊部門営業成績の概要/レベニューマネジメント		
第 4 回	レストラン・宴会会部門成績の概要		
第 5 回	人に関するマネジメントの動き		
第 6 回	マーケティングの発展		
第 7 回	顧客管理(CRM)とは		
第 8 回	危機管理(リスクマネジメントとクライシスマネジメント)		
第 9 回	損益分岐点売上の計算方式		
第 10 回	ホテル業の課題(食・環境・テクノロジーの変化)		
第 11 回	環境変化とホテル業の社会的役割役割		
第 12 回	期末試験(記述式)		